

演劇関係者のための バリアフリー連続講座 2021

2021年7月14日～9月22日(全12回)

演劇関係者の皆様へ

2016年に障がい者差別解消法が施行されてから、早5年。多様性という言葉はよく聞くようになったけれど、実際に何から手を付けていいかわからない?!という方も少なくないのではないのでしょうか。また、お客様の高齢化で、劇場の段差が危険になった、など、配慮しなければならないことは増えていると思います。今年の講座では、さまざまな立場の方が集える劇場、共に楽しめる公演、を目指して、何ができるのかを具体的に学びたいと思います。明日の公演からすぐに使えるノウハウから、俳優さんがじっくり取り組めるような技術習得(音声ガイド)まで、幅広くご紹介します。

この機会をお見逃しなく!

特典

この講座にご参加いただいた方には
公演チラシやホームページですぐに使える
**バリアフリーアイコンの
データをプレゼント**
いたします。



<参加費>

講座により異なります。詳細は裏面をご参照ください。

<お申し込み方法>

メールでお申し込みください

info@s-engeki.net

件名を「バリアフリー講座申し込み」として

- ①お名前
- ②ご所属
- ③ご連絡先電話番号(携帯電話)
- ④メールアドレス(左記アドレスからのメールを受け取れるようにしてください)
- ⑤受講したい講座ナンバー(裏面スケジュール参照)
- ⑥参加方法(会場参加 または オンライン受講)
- ⑦領収書が必要な場合の宛名
- ⑧参加動機

をお書きください。

<お支払方法>

事前振り込み 参加初日の2日前までにお振込みください。

三菱UFJ銀行 四谷支店 普通口座 0140382

特定非営利活動法人シニア演劇ネットワーク

※振込手数料はご負担いただけます。

■領収書が必要な場合は会場でお渡しします。お振込みを確認したうえでお願いします。

■オンライン受講の方は、振り込み明細書をもって領収書とさせていただきます。

【スケジュール】

講座No.	内 容	ゲスト講師	日 時	受講料
1	聴覚障がい者のサポート【各3時間・全2回】 ①当事者の話を聞く。字幕作成の方法 ②デモンストレーションと検証	佐沢静枝(特定非営利活動法人しゅわえもん) 菊池弘子(臨床美術士・介護福祉士)	①7月14日(水) } 17:30~ ②7月21日(水) }	3,000円
2	車椅子ユーザーのサポート【2時間】 当事者の話を聞く～障がいから見てきたこと～ 劇場にたどり着くまで	丹羽太一(東京大学 REDDY) 阿部大樹(NPO法人ねこの手理事長)	7月28日(水) 18:00~	1,000円
3	高齢者のサポート【2時間】 加齢による難聴や杖利用、受付精算時の配慮など	70歳以上の演劇愛好家2名	8月11日(祝) 14:00~	1,000円
4	視覚障がい者のサポート【各2時間×4回+劇場実践】 ①当事者の話を聞く ②実践劇団、過去受講者の話を聞く ③誘導の仕方、機材の説明 ④観劇事前解説をつくる ⑤劇場実習 ⑥劇場実習	西田梓(障害当事者) 大川和彦(馬場村塾) 佐藤響子(劇団鋼鑼・過去受講生) 協力劇団:Pカンパニー	①8月11日(祝) } 18:30~ ②8月18日(水) } ③8月25日(水) } 現場実習 ④9月1日(水) } ⑤9月8日(水) } ⑥9月11日(土) } 【マチネ公演】12:00~16:00頃	9,000円 + 5,000円 (観劇料)
5	知的障がい者のサポート【2時間】 知的障がいを理解して一緒に表現を楽しもう	飯田浩志(横浜校舎主宰・一般社団法人グランツ代表) 協力:劇団横浜校舎俳優の方々	9月15日(水) 18:30~	1,000円
6	劇場のバリアフリーを継続するために【座談会・2時間】 鑑賞サポートはだれのため? 継続するためにできること	登壇者: 南部充央(一般社団法人障害者舞台芸術協働機構) 林次樹(俳優・Pカンパニー代表) 和田剛(障害者スポーツ文化センター横浜ラポール)	9月22日(水) 18:30~	1,000円

全講座受講で21,000円のところ 20,000円になります

【主な会場】 ※会場は講座により変わります。

★ **みらい館 大明**
〒171-0014 豊島区池袋3-30-8 Tel 03-3986-7186
丸ノ内線要町駅/5番出口より徒歩7分
JR・丸の内線/C1出口池袋駅徒歩15分

★ **猫の寄り道スタジオ**
〒160-0007 新宿区荒木町13 HANT 四谷 B1F
丸ノ内線四ツ谷三丁目駅/4番出口より徒歩7分 都営新宿線曙橋駅 徒歩5分
片倉歯科医院のビル右側の外階段からお入りください。
曙橋は急行は止まりませんご注意ください。

会場参加かオンライン受講をお選びいただけます。

会場参加の メリット

- 実習で体験ができます。例えば視覚障がい者を誘導する体験や、劇場で音声ガイドの解説をする練習ができます。
- 仲間ができます。会場ではかの劇団の方たちと友達になりやすく、受講後も助け合うことができます。実際に過去の受講生は劇団の枠を超えて現場を支えています。

オンライン 受講の メリット

- 遠方でも受講できます
- 忙しい方、お時間のない方に適しています
- アーカイブもご覧いただけます

【受講後のサポートについて】

受講してくださった方には、公演現場で経験者と一緒に実践できるようなサポートします。公演初日の受付対応レクチャーなども行なっています。

【メイン講師】

鯨 エマ NPO法人シニア演劇ネットワーク理事・俳優・ヘルパー
演劇活動の傍ら、副業として障がい者ヘルパーの仕事も20年続ける。主に車いす利用者、視覚障がい者のサポートを通し、演劇鑑賞のバリアフリー化を進める活動を開始。高齢者劇団かんじゆく座の作演出、全国の高齢者劇団が集う『全国シニア演劇大会』を企画運営する。

松田絵麻 NPO法人シニア演劇ネットワーク副理事
26年間の都内劇場勤務の後、フリーで演劇制作など。2020年より聴覚障がい者だけではなく、聞き取りにくいシニア、日本文化に触れたい外国人に向けての字幕づくりに強い可能性を感じている。

【お問い合わせ】

NPO法人 シニア演劇ネットワーク
☎ <https://s-engeki.net> ✉ info@s-engeki.net ☎ 090-8083-6888

会場では新型コロナウイルス感染防止のため、手指消毒、マスク着用のご協力をお願いいたします。会場内は常に換気を行い、座席は適当な距離を開けて配置いたします。当日37.5度以上の発熱のある方や風邪の症状のある方は、オンライン参加に切り替えるなど柔軟な対応をお願いいたします。万一参加者から新型コロナウイルス感染者が発生した場合、お名前・連絡先を保健所等公的機関へ提供させていただく可能性がありますことを予めご承知おきください。

主 催 NPO法人シニア演劇ネットワーク
後 援 公益社団法人日本劇団協議会
協 力 株式会社Pカンパニー、劇団青年座